令和８年
岩手県教育委員会定例会
11　月

岩　手　県　教　育　委　員　会

令和８年 11 月　岩手県教育委員会定例会議事日程

令和８年 11 月 16 日（月）午後１時 30 分

第 １　会期決定の件

第 ２　事務報告 １　令和８年９月県議会定例会の概要について　（教育企画室）

第 ３　議案第 35 号　学校職員の懲戒処分に関し議決を求めることについて　（服務管理監）

第 ４　議案第 36 号　学校職員の懲戒処分に関し議決を求めることについて　（服務管理監）

第 ５　議案第 37 号　学校職員の一般の退職手当等の全部を支給しないこととする処分に関し議決を求めることについて　（服務管理監）

閉会

事務報告１

令和８年９月県議会定例会の概要について

令和８年９月県議会定例会が開催されましたので、概要について別紙のとおり報告します。

令和８年 11 月 16 日

令和８年９月県議会定例会の概要について

９月県議会定例会の概要は、次のとおりであった。

１　日　程

９月25日（金）	本会議（招集、議案等の提案）
10月１日（木）～５日（月）	本会議（一般質問、質疑、委員会付託）
10月６日（火）	常任委員会
10月13日（火）	本会議（常任委員会委員長報告、議案等の提案、質疑、討論、採決）
10月14日（水）	決算特別委員会（総括質疑）
10月15日（木）～23日（金）	決算特別委員会（教育委員会審査：10 月 19 日（月））
10月27日（火）	本会議（決算特別委員会委員長報告、採決）

２　一般質問

⑴ 会派別一般質問議員数（９人）

自由民主党	３人	いわて県民クラブ・無所属の会	１人
希望いわて	３人	日本共産党	１人
いわて新政会	１人		

⑵ 一般質問（教育委員会関係：６人）

次の議員から質問があり、知事及び教育長が答弁した。

●　名須川　晋　議員　　２件

ア　災害対応について

(ｱ) 岩手県災害時学校支援チーム「Ｄ－ＥＳＴいわて」の派遣状況について

イ　教育振興について

(ｱ) 中部地区における中高一貫教育校の設置について

●　佐藤　ケイ子　議員　　５件

ア　避難所の環境整備について

(ｱ) 避難所となる学校体育館の空調整備について

イ　教職員の性犯罪防止と「こども性暴力防止法」について

(ｱ) 性犯罪事案の検証と「こども性暴力防止法」について

a 性犯罪事案の検証について

b 「こども性暴力防止法」について

(ｲ) 「こども性暴力防止法」だけでは防げない性暴力と制度の実効性について

a 性犯罪履歴のある教職員の把握と対策について

(ｳ) 「学校のあたりまえを変える」学校改革について

● **千葉　盛　議員　　３件**

ア　教育政策について

(ｱ) 特別支援教育における情報共有と支援の周知について

(ｲ) 災害時における特別支援学校の安全確保について

(ｳ) 高校再編に伴う住環境の確保について

● **畠山　茂　議員　　５件**

ア　インクルーシブ教育について

(ｱ) インクルーシブ教育に対する県の基本認識について

(ｲ) 通常学級での合理的配慮の提供体制について

(ｳ) 医療的ケア児への支援体制の強化について

(ｴ) 地域の小中学校と特別支援学校との連携強化について

(ｵ) すべての子どもが安心して学べる環境づくりについて

● **村上　貢一　議員　　４件**

ア　教育行政について

(ｱ) 学びの多様化学校の学校像について

(ｲ) 遠隔教育の今後の方向性について

(ｳ) フリースクールに対する支援に係る課題について

(ｴ) フリースクールに対する支援に係る今後の方向性について

● **はぎの　幸弘　議員　　５件**

ア　子ども・子育て支援について

(ｱ) 学校給食費の負担軽減について

イ　教育施策について

(ｱ) 特別支援教育に係る支援員について

(ｲ) 学びの多様化学校について

a 不登校児童生徒の状況と支援の状況について

b 市町村教育委員会との連携強化について

(ｳ) 部活動・校外活動における移動時の安全確保について

３　文教委員会【10月６日（火）】

(1) 議案の審議

ア　議案第１号「令和８年度岩手県一般会計補正予算（第３号）第１条 第２項 第１表 歳入歳出予算補正中 歳出 第10款 教育費、第２条 第２表 債務負担行為補正中 １追加中 ８」及び議案第27号「令和８年度岩手県一般会計補正予算（第４号）第１条 第２項 第１表 歳入歳出予算補正中 歳出 第10款 教育費 第２条 債務負担行為補正」について、教育企画室長から提案理由の説明を行った。

(ｱ) 質問等

斉藤信委員及び小林正信委員から、市町村立学校給食費支援事業費、盛岡一高調査検証、黒沢尻工業高校半導体工学科、メタバースについて質問があり、関係室課長が答弁した。

(ｲ) 採決

原案どおり可決された。

イ　議案第18号「岩手県立学校設置条例の一部を改正する条例」について、高校改革課長から提案理由の説明を行った。

(ｱ) 質問等

斉藤信委員から、県立高等学校の学科の廃止について質問があり、関係課長が答弁した。

(ｲ) 採決

原案どおり可決された。

ウ　議案第20号「岩手県立宮古商工高等学校及び岩手県立宮古水産高等学校校舎新築（空調設備）工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて」及び議案第21号「岩手県立宮古商工高等学校及び岩手県立宮古水産高等学校校舎新築（衛生設備）工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて」、学校施設課長から提案理由の説明を行った。

(ｱ) 質問等

斉藤信委員から、予定価格の見直し、南昌みらい高校体育館整備の進捗状況について質問があり、関係課長が答弁した。

(ｲ) 採決

原案どおり可決された。

エ　議案第22号「財産の取得に関し議決を求めることについて」、教育企画室長から提案理由の説明を行った。

(ｱ) 質問等

斉藤信委員から、購入端末の内訳、児童生徒への端末の貸与状況について質問があり、関係室長が答弁した。

(ｲ) 採決

原案どおり可決された。

(2) その他（この際発言）

ア　「岩手県における部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する方針の策定について」、スポーツ振興課総括課長から報告を行った。

(ｱ) 質問等

佐々木朋和委員及び小西和子委員から、活動場所及び指導者の確保について質問があり、関係課長が答弁した。

イ　「水沢高校と金ケ崎高校の統合形態等について」、「学びの多様化学校の設置原案について」、「岩手県高等学校教育改革実行計画（骨子案）について」、高校改革課長から報告を行った。

(ｱ) 質問等

佐々木朋和委員、菅原亮太委員、小西和子委員及び斉藤信委員から、学びの多様化学校におけるカリキュラム、学区、募集定員、通学支援、教職員体制、ICT を活用した授業配信、学びのイメージ、教育改革実行計画と第３期再編計画との整合性、専門高校の機能強化の方向性、杜陵高校

奥州校の跡地利用、直近の不登校児童生徒の状況、神奈川県葉山町の取組、特色化と学校統合・募集停止の整合性、先導校への重点化と高校間格差、新たな教育活動による教職員の負担増への懸念等について質問があり、教育長及び関係課長が答弁した。

ウ　上記の他、佐々木朋和委員、小西和子委員及び斉藤信委員から、特別支援学校の通学支援、中学生の入店制限、公立夜間中学の開設、災害時の学校対応、いわて留学の取組、特別支援学校の状況と課題等について質問があり、教育長及び関係課長が答弁した。

４　決算特別委員会の審議

(1) 総括質疑【10月14日（水）】（教育委員会関係：２人）

次の委員から質問があり、知事及び教育長が答弁した。

●　菅野　ひろのり　委員　　４件

ア　教育施策について

(ｱ) 不登校児童生徒への重層的な支援について

(ｲ) 杜陵高校の整備方針について

(ｳ) 高等学校教育改革実行計画について

(ｴ) 教職員の不祥事について

●　田中　辰也　委員　　４件

ア　将来を担う人材育成について

(ｱ) 今後の岩手を担う人材育成について

(ｲ) 人材育成に資する教育振興運動の取組について

イ　今後の県立高校の在り方について

(ｱ) 総合学科高校の在り方について

(ｲ) 生徒数減少が続く中での学びの保障について

(2) 教育委員会審査【10月19日（月）】

令和７年度決算について教育長から説明を行い、次の委員から質問があり、教育長及び関係室課長等が答弁した。

●　佐々木　宣和　委員　　８件

ア　これからの時代に求められる学力と教育の評価について

(ｱ) これからの時代に求められる学力や資質等の育成について

(ｲ) 児童生徒一人ひとりの学力の伸長や主体的に学ぶ力について

(ｳ) これまでの取組成果と課題の分析について

イ　児童生徒の体力・運動能力の現状と向上策について

(ｱ) 体力・運動能力の経年的な変化の分析について

(ｲ) 生活環境の変化が運動機会に与える影響について

(ｳ) 能力を伸ばすことと体力の底上げの両立について

ウ　教職員の不祥事防止と信頼回復について

(ｱ) 令和７年度の不祥事及び懲戒処分の状況について

(ｲ) 不祥事を未然に防止する組織風土の醸成について

●　高橋　はじめ　委員　　９件

ア　児童・生徒の不登校について

(ｱ) 小中高の実数について

(ｲ) 不登校児童生徒の学業支援の現状について
(ｳ) 不登校の主な事由について
(ｴ) 現状把握、学習指導等の現状について
(ｵ) 不登校防止に向けた取組について
イ　遠隔授業について
(ｱ) 実施状況等について
(ｲ) 成果と課題について
(ｳ) 実施校及び教科の拡大について
(ｴ) 不登校児童生徒に対する配信の体制整備について

●　吉田　敬子　委員　　７件

ア　教材の備品化について
(ｱ) 県教委の受け止めと市町村教委等への働きかけについて
(ｲ) 今後の取組予定等について
イ　部活動の遠征費等について
(ｱ) 移動実態の把握等について
(ｲ) 部活動遠征費に対する補助制度の新設について
ウ　５歳児健診における学校心理士の活用について
(ｱ) 学校心理士等の専門職の活用状況等について
(ｲ) 健診へ学校心理士を関わらせることについて
(ｳ) 今後の取組方針について

●　佐々木　努　委員　　３件

ア　少子化対策について
(ｱ) 教育行政に及ぼす影響についての課題認識について
(ｲ) 少子化に歯止めをかけるための役割と取組について
(ｳ) 愛着形成の必要性についての高校生に対するプレゼンテーションの実施について

●　高橋　こうすけ　委員　　３件

ア　高卒者の県内就職・地元定着について
イ　キャリア教育の改善とホワイトカラーからブルーカラーへの潮流・進学を見据えた定着アプローチについて
ウ　第３期アクションプランへの重点化及び令和９年度予算編成での重点投資について

●　千葉　秀幸　委員　　７件

ア　いじめ、不登校対策について
(ｱ) 要因と分析について
(ｲ) いじめ、不登校に関する児童生徒や保護者への対応について
イ　スクールカウンセラー、ソーシャルワーカーについて
ウ　県教委の不祥事について
(ｱ) 再発防止に向けた現在の取組について
エ　「岩手モデル」について
オ　県立高校再編計画について
(ｱ) 杜陵高校奥州校の役割について
(ｲ) 今後のスケジュールについて

●　工藤　剛　委員　　３件

ア　県立高校の再編計画について
(ｱ) 予測される学級減等の時期の公表について
(ｲ) 公表による影響について
(ｳ) 募集停止の基準について

●　はぎの　幸弘　委員　　３件

ア　次世代人材育成プログラムについて
イ　県立高校における市外からの生徒の受け入れ体制について
ウ　教職員の不祥事再発防止策について
(ｱ) これまでの取組の検証と「要因分析」の導入について

●　畠山　茂　委員　　８件

ア　岩手県立美術館の運営課題について
(ｱ) 管理運営の状況について
(ｲ) 来場者の増加に向けた取組等について
(ｳ) 岩手県にゆかりのある作家の収集等について
(ｴ) 長寿命化計画の進捗状況について
(ｵ) 部活動の地域移行に係る「岩手モデル」に基づく指導環境の適正化について
(ｶ) 部活動の地域展開による「勤務時間外」業務の削減効果について
(ｷ) 地域移行に伴う「兼職兼業」の課題と教員の意向尊重について
(ｸ) 地域間格差（沿岸・県北地域）による業務負担の不均衡解消について

●　松本　雄士　委員　　５件

ア　盛岡一高バレーボール事案に係る調査検証委員会について
(ｱ) 調査検証委員会の設置について
(ｲ) 委員選定に係る考えについて
イ　岩手県教育委員会における不祥事防止対策について
(ｱ) 不祥事防止対策の実効性について
(ｲ) 教師としての使命感と職業倫理の確立について
(ｳ) 新たな対策の実効性の検証等について

●　高田　一郎　委員　　５件

ア　学校給食について
(ｱ) 保護者負担、アレルギー、不登校児童等への対応について
(ｲ) 給食調理場へのエアコン設置状況について
(ｳ) 一関清明支援学校の給食について
イ　いわて留学について
(ｱ) いわて留学について
(ｲ) 市町村の財政負担について

※　議員毎又は委員毎の件数は項目数であり、同一項目の関連質問は含んでいないため、件数と答弁実績数は一致していないこと。